

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県伊勢原警察署協議会
日時	令和6年7月26日（金）午後2時55分から午後4時5分までの間
場所	神奈川県伊勢原警察署1階第一会議室
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長 亀井良美 副会長 飯島大輔 委員 木村仁丈、飯塚武彦、荻籠厚子 計5人</p> <p>2 警察署側 署長 滝口英仁、副署長 鈴木秀樹、会計課長 鶴井和隆、生活安全課長 渡部誠、 地域課長 徳田智宏、刑事課長 福田順一、交通課長 盛川淳一、警備課長 森本治裕、 警務係長 齊藤淳二 計9人</p>
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	<p>1 諮問 「災害対策について」（令和6年5月会議）</p> <p>2 答申 (1) 平時から備蓄の重要性等を発信してほしい。 (2) 発災を想定し、他の行政機関・各種団体と連携してほしい。 (3) 被災状況の早期把握と市民への情報提供をお願いしたい。 (4) 発災時はパトロールを強化してほしい。</p> <p>3 措置結果 (1) 行政機関と協力し、備蓄の重要性について情報発信を行った。 (2) 行政機関等と合同で、風水害対策合同訓練、急傾斜地崩壊危険区域のパトロールを行った。 また、鉄道会社等と合同で、公共交通機関における震災発災時の救出救助訓練を実施した。 (3) 被災状況の早期把握の取組として、警察署初動対策訓練を実施した。 (4) 被災時には、非常参集者を活用したパトロール、他県の応援部隊によるパトロール等が想定されるので、事前準備として、これら部隊の受入れ態勢について、関係機関と協議していく。</p>
	諮問
	「若手警察官の育成について」
	答申
	<p>1 若手警察官の育成は先輩の責任である。 2 幹部や先輩警察官が先輩としての責任を持ち、後に続く後輩に背中教える。 3 OJT担当を付け、教育していく。 4 数多くの経験を積ませるため、忙しい交番に短いスパンで一時的な配置換えを行う。 5 若手警察官自らが学ぶ環境を整備する。</p>

業務説明

前四半期（令和6年4月から6月）の業務推進結果及び今四半期（令和6年7月から9月）の業務推進重点について説明を行った。